

シニア世代とご家族の人生によりそい、ささえる  
ライフエンディングパートナー

# Business Report

第95期 中間 報告書

2023.4.1-9.30

- P.01-03 トップインタビュー  
「シニア世代とご家族の人生によりそい、ささえる  
ライフエンディングパートナー」として  
高付加価値・高品質のサービスを提供し事業の拡大を目指します。
- P.04 中期経営計画 進捗報告
- P.05-06 トピックス
- P.07-08 連結財務情報
- P.09-10 IR担当からのお知らせ・会社概要

## 「シニア世代とそこご家族の人生によりそい、ささえる ライフエンディングパートナー」として 高付加価値・高品質のサービスを提供し事業の拡大を目指します。

2024年3月期第2四半期連結決算は、営業収益104億7百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益16億71百万円(前年同期比6.2%減)、経常利益16億84百万円(前年同期比4.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益10億85百万円(前年同期比10.9%減)と、増収減益となりました。また、営業利益率は16.1%(前年同期比1.6pt減)となりました。

グループの葬儀施行件数は前年同期並みにとどまりましたが、葬儀施行単価が上昇し、グループ葬祭事業3社ともに葬儀施行収入が前年同期比0.8%の増収となりました。また、葬儀に付随する販売・サービス収入も増収となり、営業収益は3.2%の増収となりました。

一方、営業費用は将来的な新規出店に伴う葬儀件数増加および売上拡大に備えた人員体制強化のための人件費・採用費の増加、新規出店による地代家賃の増加、先行投資としての広告宣伝費の増加等により、前年同期比5.1%の増加となりました。また、販売費及び一般管理費は、基幹情報システムの稼働によるソフトウェアの減価償却費の増加等により、前年同期比6.7%増加しました。これらの結果、営業利益は6.2%の減益となり、営業利益率も低下しました。

### リーズナブルな価格設定かつ 高い品質のサービスを提供する 新しい葬儀ブランドを中心に展開

葬儀事業は、新10年ビジョンに示した「葬儀会館の全国展開」および中期経営計画の重点項目に掲げた「葬儀事業の拡大」を推進しており、2023年3月に新たに立ち上げた葬儀ブランド「エンディングハウス」を中心に展開しております。

「エンディングハウス」の特徴は、第一に、お客様にリーズナブルな価格設定かつ高い品質のサービスを提供できる、家族葬専門のブランドであることです。第二に、当社グループの既存ブランドと比べて低い初期投資額、効率の高いサービスオペレーションで展開する事業モデルであることです。

2023年3月に、「エンディングハウス 東四つ木」(東京都葛飾区)、「エンディングハウス 新小岩」(東京都葛飾区)、「エンディングハウス 大阪鶴見」(大阪市鶴見区)、「エンディングハウス 大東」(大阪府大東市)の4会館を同時オープンしました。さらに、2024年1月には新たに「エンディングハウス 西淀川」(大阪市西淀川区)、2月に「エンディングハウス 弥刀」(大阪府東大阪市)をオープンする予定です。



代表取締役会長

野呂裕一



代表取締役社長

播島 聡

一方、既存ブランドは、2024年1月に「公益社会館 箕面」(大阪府箕面市)、2月に「公益社 溝の口会館」(川崎市高津区)のオープンを予定しております。2024年3月期はこれら4会館を含む8会館の新規オープンを計画し、その達成に向けて取り組んでおります。

新10年ビジョンに示したもう一つの目標である「ライフエンディングサポート事業の拡大」は、中期経営計画の施策として、次の4つの分野での事業拡大を目指しております。

1つ目は、ライフフォワードが運営する全国の優良なパートナー事業者様を通じてサービスを提供する終活のポータルサイト「みんなが選んだ終活」を介した商品・サービスの提供を拡げていきます。

2つ目は、従前より葬儀事業3社(公益社・葬仙・タルイ)が提供してきた、葬儀前後のサポートサービスです。葬儀事業3社ともに、この分野の売上を伸ばしており、引き続きお客様から求められるサービスを充実しながら拡大いたします。

そして3つ目は、エクセル・サポート・サービスによるリハビリ

特化型デイサービス施設の運営です。多くの方にご利用いただくことで、運動機能と生活の質の向上に貢献してまいります。現在運営する「ポシブル箕面牧落」(大阪府箕面市)、「ポシブル池田」(大阪府池田市)、「ポシブル甲東園」(兵庫県西宮市)の3施設に、2023年6月に新設した「ポシブル宝塚中山寺」(兵庫県宝塚市)が加わり、合計4施設を展開しております。

4つ目は、高齢者施設での食事提供サービスです。現在、食事提供をおこなっている施設は、関西圏および首都圏にて、合計8施設です。今後もサービスを提供する施設数を増やしていき、営業エリア拡大をはかります。

## 中期経営計画に掲げた施策を実行し 目標の達成を目指す

当社グループは、2022年5月12日に3か年の中期経営計画を発表し、数値目標としては、2025年3月期に営業収益230億円、営業利益36億30百万円を目指しております。そし

て重点施策としては、葬儀事業の拡大および競争力強化とライフエンディングサポート事業の拡大を通じて企業価値を高めると同時に、日本一満足・感動いただけるサービスの仕組みを強化することによって、高付加価値・高品質のサービス提供による社会貢献を目指しております。そのための経営基盤の強化にも取り組んでおります。人材採用と育成によるグループの総合力強化、多様・高度な人材が活躍し変革していく制度設計と教育体制の構築、グループ全体での経営効率化、またESG経営を推進しております。

さて、中期経営計画2年目である2024年3月期連結の通期業績予想は、2023年5月11日公表の営業収益227億円(前期比4.9%増)、営業利益35億70百万円(前期比7.7%減)、経常利益35億60百万円(前期比7.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益22億70百万円(前期比18.4%減)の見通しのまま据え置いております。

既存会館に加えて新規出店の葬儀施行件数の増加等で、営業収益の増加を見込んでおります。また、ライフエンディングサポート事業も拡大の見込みです。一方、8会館の新規出店のための費用と将来的な新規出店に伴う人人体制強化のための人件費・採用費の増加を見込んでおります。

2024年3月期連結の通期業績予想は、将来の成長投資や費用が一時的に先行するため、増収減益となりますが、営業収益、営業利益ともに2022年5月12日公表の中期経営計画2年目の計画値(営業収益218億円、営業利益34億50百万円)を上回る見込みです。

## 安定配当と自己株式の取得により 株主様への還元を充実

株主の皆様への利益還元は当社の重要課題であり、剰余金の配当につきましては、グループの連結業績、手元資金の状況、中長期的な成長投資のための内部留保の確保、財務の健全性等を総合的に勘案し、安定配当を基軸としつつ増配に努めてまいります。2024年3月期第2四半期配当は23円(前年同期比2円増配)、期末配当予想は11.5円(株式分割前換算では23円、前期と同額)としております。

2023年8月24日に公表しましたとおり、2023年9月30日時点の発行済株式数を、1株につき2株の割合をもって分割いたしました。従いまして、2024年3月期の年間配当予想は、34.5円(株式分割前換算では46円、前期比2円増配)となり、実質的に当初公表しました金額から変更しておりません。

また、自己株式の取得につきましては、2019年11月から5回実施しており、直近では、2023年2月14日から6月13日の期間にて3億49百万円(15.7万株)を取得いたしました。さらに2023年11月10日から2024年4月30日の期間にて35.0万株、3億50百万円を上限として買付を実施しております。資金余力及び株価水準等を見たうえで、今後も機動的に実施を検討し、配当および自己株式の取得により、総還元性向の向上に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご指導ご鞭撻と末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 中期経営計画2022-2024 進捗報告

当社グループは、昨年(2022年)5月12日に発表いたしました中期経営計画の達成に向けて、5つの重点項目を推進しております。

### 事業の拡大を通じて企業価値を向上

#### 葬儀事業の拡大

- 新葬儀ブランドを中心とした出店加速
  - ・3か年で31会館出店(既存ブランド含む)
  - ・家族葬に特化した価格・会館で高品質のサービスを提供する「新葬儀ブランド」で全国の主要都市に新規出店

#### ライフエンディングサポート事業の拡大

- アクティブ期から葬儀後までのライフエンディングサポート事業分野を拡大し、お客様とご家族の長期間のサポートを実現
- 将来の柱となる事業に育成する

#### 葬儀事業の競争力強化

- 高品質なサービスをグループで効率的に提供する体制を構築

### 高付加価値・高品質のサービス提供により社会貢献

#### 日本一満足・感動いただけるサービスを目指した仕組み強化

- 企業価値の源泉であるサービスのクオリティマネジメント強化
- 葬儀サービスを行う人材の早期育成と品質確保
- 顧客満足度向上

#### 経営基盤の強化

- 人材採用と育成によるグループ総合力強化
- 多様・高度な人材が活躍し変革していく制度設計と教育体制の構築
- ホールディングス全体での経営効率化の推進
- ESG経営の推進

数値目標としましては、中期経営計画3年目(2024年度)に営業収益230億円、営業利益36億30百万円を目指しております。中期経営計画の1年目(前期:2022年度)は、営業収益216億63百万円、営業利益38億68百万円、営業利益率17.9%、ROIC7.8%となり、すべての数値目標を達成いたしました。中期経営計画2年目(今期:2023年度)の業績予想は、数値目標を上回る見込みです。

(単位:百万円)

	2021年度	2022年度(中計1年目)		2023年度(中計2年目)		2024年度(中計3年目)
	実績	計画	実績	計画	予想	計画
営業収益	20,001	20,800	21,663	21,800	22,700	23,000
営業利益	3,376	3,400	3,868	3,450	3,570	3,630
営業利益率	16.9%	16.3%	17.9%	15.8%	15.7%	15.8%
ROIC	7.3%	7.0%	7.8%	7.0%	7.0%	7.0%

※ROIC=税引後営業利益/投下資本 (投下資本=有利子負債+純資産、税引後営業利益=営業利益×(1-実効税率))

## 2024年1・2月オープン予定の新設会館の紹介

当社グループは、中期経営計画の重点項目の一つに「葬儀事業の拡大」を掲げており、中計2年目である2024年3月期は、前期と同じく8会館の新設を計画しております。そのうち4会館は2024年1・2月にオープン予定です。

### 2024年1月 公益社会館 箕面



外観(イメージ)

大阪府箕面市  
牧落3-1-4

・阪急箕面線「牧落」駅 徒歩約7分

### 2024年2月 公益社 溝の口会館



外観(イメージ)

神奈川県川崎市高津区  
下作延2丁目(住所未定)

・東急田園都市線/大井町線「溝の口」駅 徒歩約2分  
・JR南武線「武蔵溝ノ口」駅 徒歩約4分

### 2024年1月 エンディングハウス 西淀川



外観(イメージ)

大阪府大阪市西淀川区  
野里3丁目(住所未定)

・JR東西線「御幣島」駅 徒歩約7分  
・JR神戸線「塚本」駅 徒歩約10分

### 2024年2月 エンディングハウス 弥刀



外観(イメージ)

大阪府東大阪市  
金岡4丁目(住所未定)

・近鉄大阪線「久宝寺口」駅 徒歩約6分  
「弥刀」駅 徒歩約11分

## リハビリ特化型デイサービス施設「ポシブル宝塚中山寺」を開設

当社グループは、兵庫県宝塚市に、同社として「ポシブル箕面牧落」「ポシブル池田」「ポシブル甲東園」に続く第4号施設となるリハビリ特化型デイサービス施設「ポシブル宝塚中山寺」を2023年6月1日にオープンいたしました。

### 2023年6月1日 ポシブル宝塚中山寺



外観

兵庫県宝塚市 三笠町4-17  
 ・阪急宝塚線「中山観音」駅 徒歩約10分  
 ・JR宝塚線「中山寺」駅 徒歩約10分



リハビリ機器スペース



レッドコード

北欧など早くから高齢化対策に取り組んできた地域でその有効性が実証された「HURマシン」や「レッドコード」と呼ばれるリハビリ機器を採用しています。「HURマシン」は、空気の圧力によって負荷の調整ができるため、関節の痛みに不安を持つ方でも安全にご利用いただけます。「レッドコード」は天井からぶら下がった赤いひもを使うことにより、身体を重力から解放しながら運動できるため、機能回復や姿勢改善、ADL(日常生活動作)向上に役立ちます。

### ポシブル箕面牧落



外観

大阪府箕面市 牧落5-5-1  
 ・阪急箕面線「牧落」駅 徒歩約9分

### ポシブル池田



外観

大阪府池田市 神田1-24-9  
 ・阪急宝塚線「池田」駅 徒歩約15分

### ポシブル甲東園



外観

兵庫県西宮市 段上町1-10-2  
 ・阪急今津線「甲東園」駅 徒歩約5分

## 連結財務情報

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)		前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
[資産の部]			[負債の部]		
流動資産	11,039	10,854	流動負債	3,559	2,821
● 現金及び預金	9,192	8,937	営業未払金	993	827
営業未収入金及び契約資産	919	982	リース債務	94	96
商品及び製品	122	120	未払金	754	515
原材料及び貯蔵品	29	34	未払法人税等	666	457
その他	775	779	賞与引当金	520	484
固定資産	25,189	25,184	その他	530	440
● 有形固定資産	22,483	22,456	固定負債	1,054	1,026
建物及び構築物	9,840	9,604	リース債務	174	182
土地	12,250	12,250	資産除去債務	512	525
リース資産	242	253	長期未払金	64	7
建設仮勘定	14	217	その他	302	310
その他	135	129	負債合計	4,613	3,847
無形固定資産	398	428	[純資産の部]		
投資その他の資産	2,308	2,299	株主資本	31,615	32,190
資産合計	36,229	36,038	資本金	2,568	2,568
			資本剰余金	5,488	5,505
			利益剰余金	25,153	25,994
			自己株式	△1,594	△1,877
			● 純資産合計	31,615	32,190
			負債純資産合計	36,229	36,038

## 現金及び預金

新規会館投資や既存会館のリニューアル投資に内部資金で対応したほか、配当金の支払いや自己株式の取得等財務上の支出等により、現金及び預金は2億55百万円減少しました。

## 有形固定資産

新規会館投資等による取得額を既存会館等の減価償却費が上回り、建物および構築物は減少しました。一方、新規開設予定会館の工事により建設仮勘定が増加しましたが、有形固定資産は27百万円減少しました。

## 純資産

親会社株主に帰属する四半期純利益10億85百万円の計上、剰余金の配当2億44百万円、自己株式の取得3億12百万円等により、純資産は前期末比5億75百万円増加しました。自己資本比率は89.3%(前期末比2.0pt増)。

## 親会社株主に帰属する四半期純利益

税金等調整前四半期純利益から税金費用を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は10.9%の減益となりました。

## 営業収益

営業収益は3.2%の増収となりました。グループの葬儀施行件数は減少したものの、葬儀施行単価が上昇したことにより葬儀施行収入が0.8%の増収となったこと、さらに葬儀に付随する商品・サービス提供の収入も増収となったことが主な要因です。

## 営業費用・販売費及び一般管理費

新規出店および売上拡大に備えた人員体制強化のための人件費、マーケティング強化のための広告宣伝費や新規出店による地代家賃、基幹情報システム稼働によるソフトウェアの減価償却費などが増加しました。

## 営業利益

営業費用、販売費及び一般管理費の増加額が営業収益の増加額を上回り、営業利益は6.2%の減益、営業利益率は16.1%(1.6pt低下)となりました。



Consolidated Financial Highlights

連結業績の推移

第2四半期 第4四半期

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 〔2022年4月1日～ 2022年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔2023年4月1日～ 2023年9月30日〕
● 営業収益	10,083	10,407
● 営業費用	7,602	7,991
● 営業総利益	2,480	2,415
● 販売費及び一般管理費	697	744
● 営業利益	1,782	1,671
● 営業外収益	14	19
● 営業外費用	34	7
● 経常利益	1,763	1,684
● 特別利益	4	-
● 特別損失	6	12
● 税金等調整前四半期純利益	1,761	1,671
● 法人税、住民税及び事業税	589	546
● 法人税等調整額	△46	38
● 親会社株主に帰属する四半期純利益	1,218	1,085

連結キャッシュ・フロー計算書

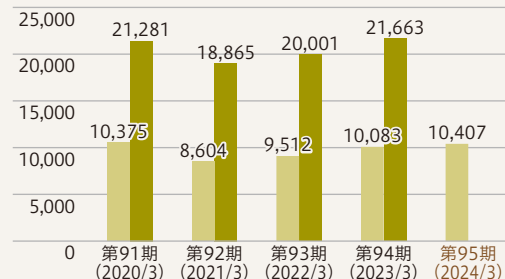
(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 〔2022年4月1日～ 2022年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔2023年4月1日～ 2023年9月30日〕
● 営業活動による キャッシュ・フロー	947	783
● 投資活動による キャッシュ・フロー	△623	△432
● 財務活動による キャッシュ・フロー	△594	△609
● 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△271	△258
● 現金及び現金同等物の 期首残高	7,435	9,179
● 現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,163	8,921

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

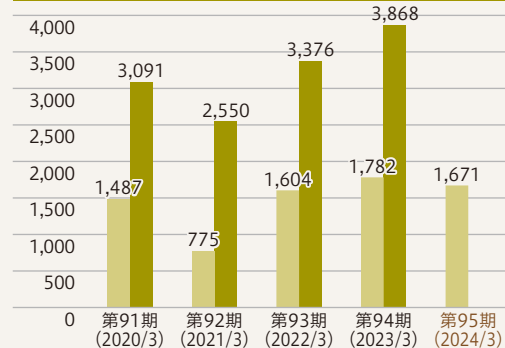
営業収益

(単位:百万円)



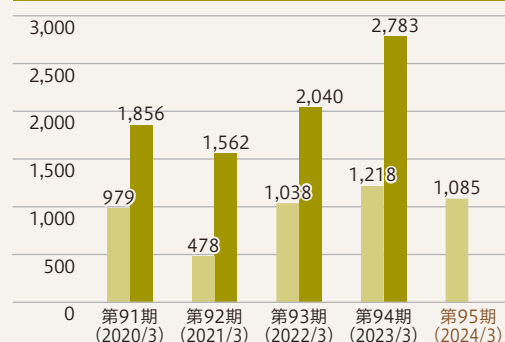
営業利益

(単位:百万円)



四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# IR担当からのお知らせ

## テレビ放映後のオンデマンド配信のご案内

2023年3月29日放送の日経CNBC「Market 攻めのIR Breakthrough」に社長の播島が出演し、事業内容および今後の展望について説明しました。テレビ放映後のオンデマンド配信を2024年3月までご覧いただけます。

ご視聴はこちらから ▶▶▶

<https://www.youtube.com/watch?v=uDE1BIA4z2M>



### 【葬祭施設ネットワーク】 2023年11月30日現在

公益社  
(首都圏)  
ご葬儀相談  
センター  
0120-347-556



公益社 用賀会館 東京都世田谷区瀬田3-6-8  
 公益社 高輪会館 東京都港区高輪2-16-13 道住寺内  
 公益社 雪谷会館 東京都大田区南雪谷2-1-7  
 公益社 経堂会館 東京都世田谷区経堂5-31-9  
 公益社 喜多見会館 東京都世田谷区喜多見7-25-13  
 公益社 田園調布会館 東京都世田谷区東玉川2-30-9  
 公益社 高円寺会館 東京都杉並区高円寺北2-2-5  
 公益社 明大前会館 東京都杉並区和泉2-8-6  
 公益社 上板橋会館 東京都板橋区上板橋2-3-2  
 公益社 練馬会館 東京都練馬区豊玉北4-16-3  
 公益社 吉祥寺会館 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-1-10  
 公益社 仙川会館 東京都調布市仙川町3-1-3  
 公益社 国分寺会館 東京都国分寺市南町2-16-15  
 公益社 東久留米会館 東京都東久留米市新川町1-3-31  
 公益社 日吉会館 神奈川県横浜市港北区箕輪町2-2-15  
 公益社 会館 たまプラーザ 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-21-4

エンディングハウス  
0120-13-6000

エンディングハウス 東四つ木 東京都葛飾区東四つ木4-4-5  
 エンディングハウス 新小岩 東京都葛飾区新小岩1-25-15

公益社  
(近畿圏)

ご葬儀相談  
センター  
0120-567-701



公益社 天神橋会館 大阪府大阪市北区天神橋4-6-42  
 公益社 森小路会館 大阪府大阪市旭区今市2-22-7  
 公益社 城東会館 大阪府大阪市城東区関目1-21-20  
 公益社 西田辺会館 大阪府大阪市阿倍野区阪南町5-16-1  
 公益社 平野会館 大阪府大阪市平野区平野西1-1-9  
 公益社 玉出会館 大阪府大阪市西成区玉出西1-3-4  
 公益社 会館 長居 大阪府大阪市住吉区南住吉1-4-9  
 公益社 豊中会館 大阪府豊中市南桜塚1-21-4  
 公益社 石橋会館 大阪府池田市井口堂1-12-6  
 公益社 吹田会館 大阪府吹田市内本町1-21-3  
 公益社 江坂会館 大阪府吹田市豊津町16-13  
 公益社 千里会館 大阪府吹田市桃山台5-3-10  
 公益社 千里山田会館 大阪府吹田市津雲台7-6-1  
 公益社 高槻会館 大阪府高槻市野見町4-4  
 公益社 守口会館 大阪府守口市大町町3-4-28  
 公益社 香里園会館 大阪府寝屋川市寿町60-26  
 公益社 枚方出屋敷会館 大阪府枚方市出屋敷元町2-3-15  
 公益社 枚方会館 大阪府枚方市山之上東町1-1  
 公益社 長尾会館 (旧公益社 正俊寺会館) 大阪府枚方市長尾宮前2-2-1  
 公益社 くずは会館 大阪府枚方市楠葉並木2-13-11  
 公益社 東大阪会館 大阪府東大阪市俊徳町1-6-28  
 公益社 共善はびきの会館 大阪府羽曳野市恵我之荘3-4-25  
 公益社 堺会館 大阪府堺市堺区宿屋町西1丁1-27  
 公益社 なかもず会館 大阪府堺市北区中百舌鳥町2丁322-1

公益社会館 津久野  
 公益社 岸和田会館  
 公益社 生駒会館  
 公益社 西大寺会館  
 公益社 学園前会館  
 公益社 富雄会館  
 公益社 六甲道会館  
 公益社 甲南山手会館  
 公益社 住吉御影会館  
 公益社 武庫之荘会館  
 公益社 西宮山手会館  
 公益社 甲子園口会館  
 公益社 宝塚会館  
 公益社 川西多田会館

大阪府堺市西区津久野町1丁11-6  
 大阪府岸和田市上野町東6-31  
 奈良県生駒市谷田町849-1  
 奈良県奈良市二条町1-1-10  
 奈良県奈良市学園大和町2-110-3  
 奈良県奈良市富雄北1-7-7  
 兵庫県神戸市灘区徳井町5-1-5  
 兵庫県神戸市東灘区本庄町2-13-20  
 兵庫県神戸市東灘区住吉宮町7-3-8  
 兵庫県尼崎市水堂町3-18-21  
 兵庫県西宮市城ヶ堀町1-40  
 兵庫県西宮市中島町16-15  
 兵庫県宝塚市小浜2-2-5  
 兵庫県川西市平野2-5-3

エンディングハウス  
0120-13-6000

エンディングハウス 大阪鶴見 大阪府大阪市鶴見区鶴見1-6-128-31  
 エンディングハウス 大東 大阪府大東市諸福5-13-33

葬 仙  
(山陰地方)

0120-444-200



葬仙 鳥取ホール 鳥取県鳥取市商栄町171  
 葬仙 吉方ホール 鳥取県鳥取市吉方153-7  
 葬仙 岩美ホール 鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9  
 葬仙 米子葬祭会館 鳥取県米子市長砂町1075  
 葬仙 安倍ホール 鳥取県米子市安倍51  
 葬仙 米原ホール 鳥取県米子市米原8-13-22  
 葬仙 皆生ホール 鳥取県米子市皆生5-8-9  
 葬仙 金持テラスのホール 鳥取県日野郡日野町根雨170-1  
 葬仙 境港ホール 鳥取県境港市上道町3588  
 葬仙 余子ホール 鳥取県境港市竹内町1864-2  
 葬仙 松江葬祭会館 鳥根県松江市古志原5-19-7  
 葬仙 比津ホール 鳥根県松江市比津町31  
 葬仙 東朝日町ホール 鳥根県松江市東朝日町155  
 葬仙 安来ホール 鳥根県安来市安来町977

タルイ  
(兵庫県南部)

0120-365-365



タルイ会館 塩屋 兵庫県神戸市垂水区塩屋町1-5-2  
 タルイ会館 舞子 兵庫県神戸市垂水区舞子坂4-5-20  
 タルイ会館 神戸西 兵庫県神戸市西区玉津町出合213-1  
 タルイ会館 大蔵谷 兵庫県明石市大蔵町25-5  
 タルイ会館 新明 兵庫県明石市新明町9-52  
 タルイ会館 西明石 兵庫県明石市松の内2-5-5  
 タルイ会館 大久保 兵庫県明石市大久保町松陰1108-5  
 タルイ会館 北大久保 兵庫県明石市大久保町大窪2694-2  
 タルイ会館 魚住 兵庫県明石市魚住町中尾345-1  
 タルイ会館 長坂寺 兵庫県明石市魚住町長坂寺715-1  
 タルイ会館 土山 兵庫県明石市二見町福里549-1  
 タルイ会館 東加古川 兵庫県加古川市平岡町一色74

84会館(公益社58、葬仙14、タルイ12)

## 会社概要 2023年9月30日現在

商 号 燦ホールディングス株式会社

本社所在地 大阪本社  
〒530-0041  
大阪府大阪市北区天神橋4丁目6番39号  
東京本社  
〒107-0062  
東京都港区南青山1丁目1番1号  
新青山ビル西館14階

創 業 1932(昭和7)年8月

資 本 金 25億6,815万円

事 業 内 容 持株会社事業  
不動産事業  
管理業務受託事業

グループ会社 葬儀事業およびライフエンディングサポート事業  
株式会社公益社 <首都圏・近畿圏>  
株式会社葬仙 <山陰地方>  
株式会社タルイ <兵庫県南部>  
葬儀関連事業およびライフエンディングサポート事業  
エクセル・サポート・サービス株式会社  
警備業および施設管理・清掃業・料理事業  
飲食事業・介護事業  
ライフフォワード株式会社  
ライフエンディングサポート事業

## 役員 2023年6月27日現在

代表取締役会長 野呂 裕一  
代表取締役社長 播島 聡  
取締役専務執行役員 宮島 康子  
取締役執行役員 横田 善行  
取締役(社外) 横見瀬 薫  
取締役(社外) 友野 紀夫

常 勤 監 査 役 秦 一 二 三  
監 査 役 ( 社 外 ) 本 間 千 雅  
監 査 役 ( 社 外 ) 三 上 祐 人

専務執行役員 小林 大介  
常務執行役員 築井 伸司  
常務執行役員 北条 崇

執行役員 的羽 元司  
執行役員 山本 浩  
執行役員 高松 英樹

## 経営理念 2019年4月制定

人生に潤いと豊かさを。  
よりよく生きる喜びを。

## パーパス 2022年4月制定

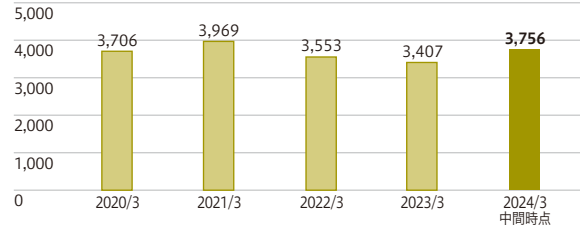
シニア世代とそのご家族の人生によりそい、ささえる  
ライフエンディングパートナー

## 株式の状況 2023年9月30日現在

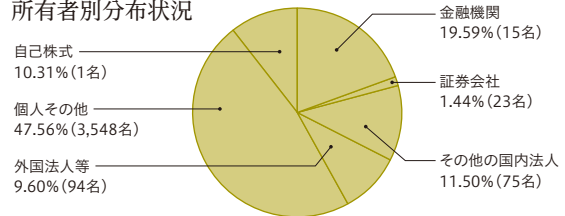
発行可能株式総数 42,000,000株  
発行済株式の総数 11,700,000株

### 株主数の推移

(単位:名)



### 所有者別分布状況





<https://www.san-hd.co.jp>

当社のホームページにおきましても  
IR情報および会社情報をお知らせしております。



燦ホールディングス株式会社  
SAN HOLDINGS

## 株主メモ

証券コード/9628  
事業年度/毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会/毎年6月  
基準日/定時株主総会 毎年3月31日  
/期末配当金 毎年3月31日

/中間配当金 毎年9月30日(その必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。)

単元株式数/100株

株主名簿管理人および/〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人/〒540-8639 大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先/〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先/☎0120-782-031

インターネットホームページURL/<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告方法/電子公告

(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

※この冊子についてのお問い合わせは、下記IR専用電話番号までお願いいたします。

お問い合わせ先 IR担当/TEL.06-6226-0038 FAX.06-6881-3340

E-mail [ir@san-hd.co.jp](mailto:ir@san-hd.co.jp)



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。